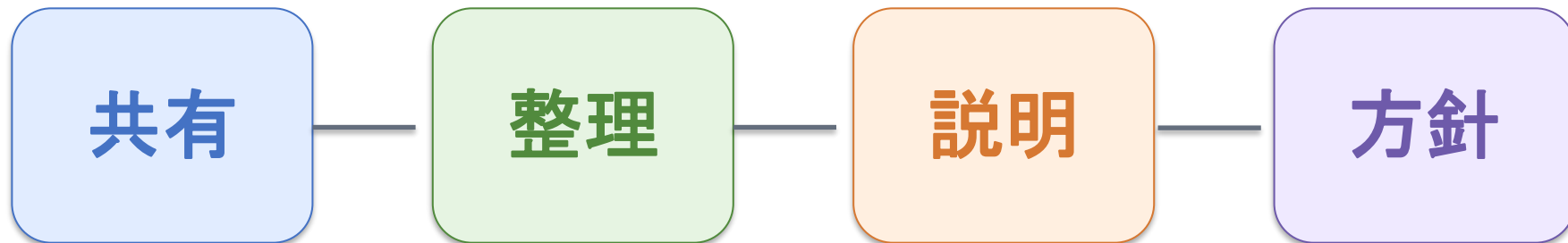


令和8年度第1回船橋市電話de詐欺等特別対策協議会作業部会

<本日の構成>

- ①前回作業部会での確認事項の共有
- ②課題シートの概要及び主な意見の整理
- ③事務局案の説明(意見交換)
- ④今後の検討方針



資料3－1 前回作業部会での確認事項の共有

前回作業部会で共有された主な論点

- 電話de詐欺に加え、SNS型投資詐欺・ロマンス詐欺、闇バイトへの対応も必要であること
- 高齢者被害が多く、「出ない・話さない・相談する」が基本であること
- 新手口を、警察・市・関係団体の間でどう早く共有するかが課題であること
- 無人ATMは人的フォローに限界があり、表示・広報等の工夫が必要であること
- 若年層・保護者向けには、動画・講座・学校経由の啓発も検討対象であること

資料3-2 課題シートの概要及び主な意見の整理

① 現場で感じている課題

- 高齢者を中心に、新たな詐欺手口が十分に認識されていない
- 「自分は大丈夫」との思い込みや、被害に気づかないまま進行する事例がある
- 若年層へのSNS型投資詐欺・ロマンス詐欺対策が十分ではない
- 金融機関では窓口確認の負担や無人ATMへの対応に限界がある
- 警察も人員不足があり、必要なフォローが十分にできない
- 情報を自ら取りに行かない人や、相談につながらない人への啓発方法が課題 他

② こういう支援が欲しい

- 新たな手口や被害が発生した際に、市や警察からリアルタイムで分かりやすい情報提供
- 訪問や見守りの際に活用できるチラシ、ステッカー、電話機周辺で使える注意喚起物、相談先一覧などの充実
- 市や警察に必要な時に気軽に相談できる窓口や、金融機関専用ダイヤルを含む連絡体制の充実
- 地域で見守り活動を行う中で、悪質商法や詐欺が疑われる場合に、消費生活センターなど適切な窓口につなげやすい体制 他

③ 現実的にできること

- 地域行事や学校等で具体的な手口を説明
- 市の情報メール、防災行政無線、広報紙、掲示板、関係団体の広報誌等を活用した周知
- 防災無線の活用
- 既存の警察作成の広報動画を、市情報メールや関係団体のネットワークでの周知
- 年金支給日前後などに、防災無線や青パトで重点的に注意喚起
- 警察庁推奨アプリの周知や対面でのインストール支援 他

資料3-3 事務局案一覧

1 既存の警察動画・県警動画の活用強化

警察・県警等が作成した動画をふなばし情報メール、市ホームページ、関係団体の連絡網等で周知する。

2 青色回転灯装備車両による重点音声広報

「アポ電が多発している地域」など、地域ごとの被害状況に応じて、警察がその時々での注意喚起文を作成し、市の青色回転灯装備車両で短い音声広報を行う。

3 学校向け防犯講座の実施

市職員・警察等が学校へ出向き、闇バイトやSNS型詐欺への注意喚起を行う。

4 防災行政無線による重点時期の注意喚起

市の防災行政無線を活用し、時期を限定した上で、短く聞き取りやすい文面で注意喚起を行う。

5 警察庁推奨アプリの共同展示・対面案内

市役所1階展示コーナー等で、警察庁推奨アプリ等を対面で説明し、警察庁推奨アプリのインストールを支援する。

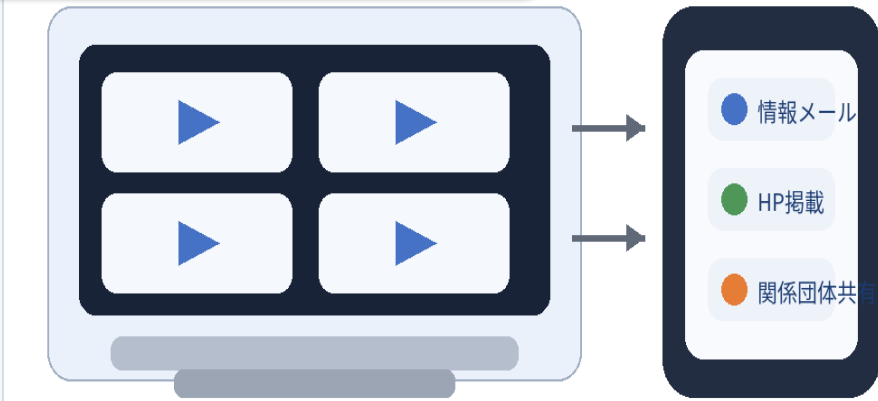
6 関係団体相互の啓発資材の配布協力

市、警察、消費生活センター、民間団体、金融機関等が保有する啓発パンフレット、チラシ等について、相互に配架、配布協力を行う。

資料3-3 事務局案1 既存の警察動画・県警動画の活用強化

既存の警察動画・県警動画の活用強化（イメージ）

既存資源の活用を基本とする



1

既存の警察動画・県警動画の活用強化

- 警察等が既に作成している動画を、ふなばし情報メール・市ホームページ・関係団体の連絡網等で周知する。
- 新たな動画を制作するのではなく、既存資源を活用して比較的速やかに実施可能な取組として整理する。
（千葉県警・警視庁など、広く活用する）
- 闇バイト、SNS型投資詐欺、ロマンス詐欺等をテーマ別に周知する。

千葉県警公式YouTubeチャンネル
市立船橋高校演劇部による演劇「伝える勇気」



俳優の神尾楓珠さん出演
「闇バイトへの少年加担防止動画」



千葉県警公式YouTubeチャンネル
「おじいさんの青春」



資料3-3 事務局案2 青色回転灯装備車両による重点音声広報

青色回転灯装備車両による重点音声広報（イメージ）



市民安全パトロールカー（青パト）は市に3台 8名の職員で交代で運転



2

青色回転灯装備車両による重点音声広報

- 市が保有する青色回転灯装備車（青パト）のスピーカーから音声啓発を行う。
- 市民安全パトロール中に、金融機関周辺や被害が多い地域を中心に、短い定型メッセージで注意喚起を行う。
- 音声の内容は地域ごとの被害状況の特色に合わせて変更し、警察から提供を受けたものを放送する。

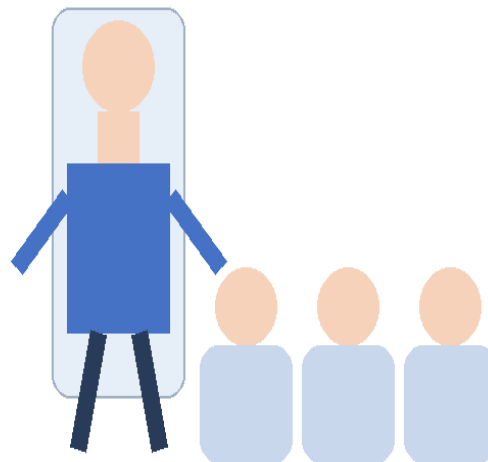
常時ではなく、重点日・重点場所での実施を想定する。

資料3-3 事務局案3 学校向け防犯講座の実施

学校向け防犯講座の重点実施(イメージ)

闇バイト・SNS型詐欺に注意

- 高額・即日・簡単な募集に注意
- 会ったことのない相手への送金に注意
- 不安なら警察・市へ相談



既存動画の上映や警察との連携も想定

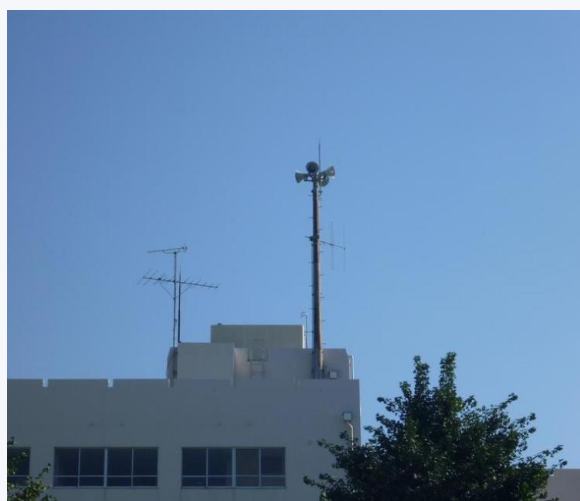
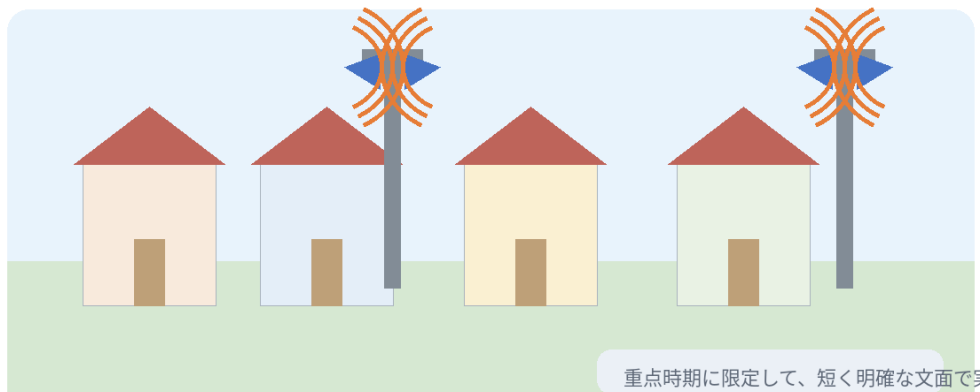
3

学校向け防犯講座の実施

- 必要に応じて、市職員や警察等が高校へ出向き、闇バイトやSNS型投資・ロマンス詐欺等に関する防犯講座を実施する。
- 既存動画の上映や関係機関の協力も含め、若年層への注意喚起手法として整理する。
- 学校との調整が可能な範囲での実施を想定する。

資料3-3 事務局案 4 防災行政無線による重点時期の注意喚起

防災行政無線による重点時期の注意喚起(イメージ)



4 防災行政無線による重点時期の注意喚起

- 被害多発時期や年金支給日前後等に、防災行政無線を活用した注意喚起を実施する。
- 実施時期や文面は、聞き取りやすさや市民生活への影響を踏まえ、限定的に整理する。
- 高齢者への到達手段の一つとして位置づける。
- 「船橋市防災行政無線による振り込め詐欺の放送実施基準」に基づき、警察から船橋市危機管理課へ「防災行政無線放送依頼書」を送ることで放送可能
- 放送内容は原則変更不可。
平成24年4月以降、放送内容の見直しが行われていないため、近年の実態に合った内容に変更することが望ましい。

資料3-3 事務局案5 警察庁推奨アプリの共同展示・対面案内

警察庁推奨アプリの共同展示・対面案内（イメージ）



5

警察庁推奨アプリの共同展示・対面案内

- 市役所1階展示コーナー等で、警察と市の共同展示として防犯に関する取組や資料を掲示する。
- 展示の一角に案内カウンターを設け、警察庁推奨アプリのインストール方法を直接説明する。
- アプリ導入のハードルを下げる周知方法として整理する。
- 市役所以外でも、例えば、金融機関や郵便局の窓口付近など、市民が日常的に立ち寄る場所において、市や警察がブースを設置し、対面で案内する



船橋市役所本庁舎1階
展示コーナー

資料3-3 事務局案5 警察庁推奨アプリの共同展示・対面案内

新たな詐欺対策「警察庁推奨アプリ」(無料)が登場！！

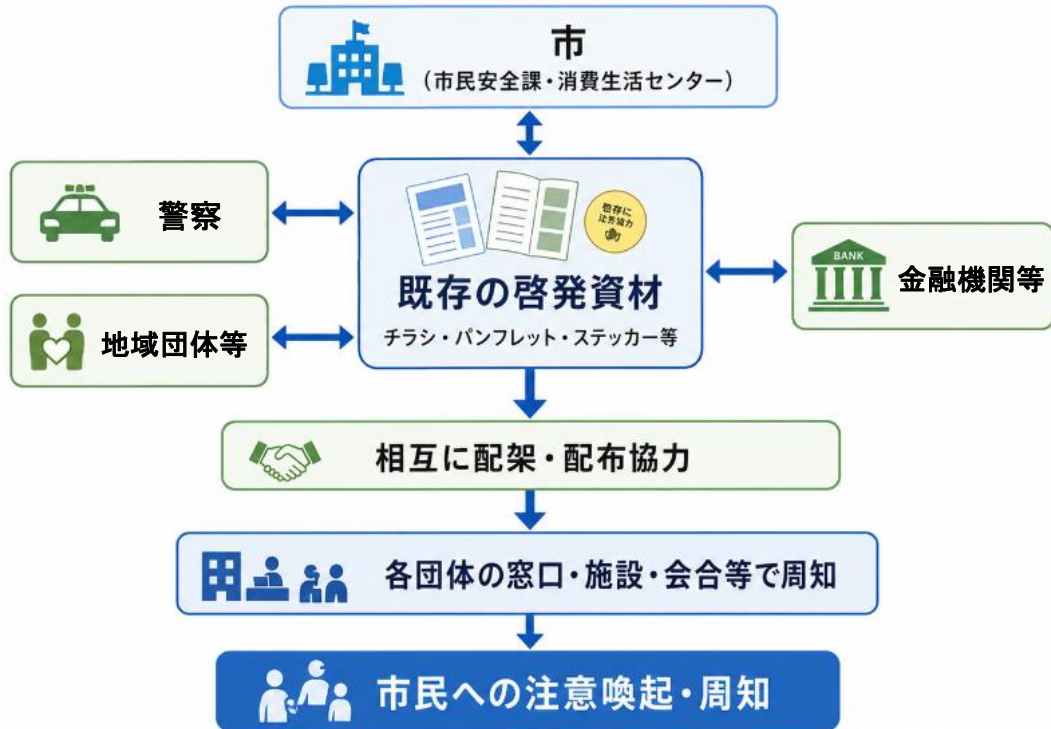
携帯電話の新たな防犯対策として詐欺電話に使われることが多い国際電話番号や詐欺に利用された電話番号をブロックする機能を備えた「警察庁推奨アプリ」が登場しました。ダウンロードする際は偽アプリに注意！！



データ提供: 千葉県警察本部

資料3-3 事務局案 6 関係団体相互の啓発資材の配布協力

啓発資材の相互配架・配布協力(イメージ)



※既存の啓発資材を持ち寄り、
各団体の場を活用して周知するイメージ

6

関係団体相互の啓発資材の配布協力

- 市、警察、消費生活センター、社会福祉協議会、金融機関等が保有する啓発パンフレット、チラシ、ステッカー等について、相互に配架、配布協力を行う。
- 各団体の窓口、施設、会合等を活用し、対象に応じた周知を図る。
- 警察からの情報メール「ちば安全・安心メール」から「ふなばし情報メール」への自動転送は既に実施しているため、「ふなばし情報メール」を関係団体の方にも登録いただき、関係団体の連絡網を用いて、高齢者向け、保護者向け、若年層向け等に周知を行う。

資料3-3 今後の検討方針

今回の作業部会

各事務局案の方向性・必要性
・実施上の支障の有無を確認

事務局整理

いただいた意見を踏まえ、
今後の対応方針を整理

今後の対応

必要に応じて次回作業部会
で検討。
また、令和8年8月に特別対
策協議会で整理結果を報告

本日の確認事項

各事務局案の方向性に賛同できるか。
実施に当たって支障・留意点があるか。
より実効性の高い代案や補足意見があるか。